

2023 年度 第 6 回理事会 議事録

日 時：2024 年 3 月 15 日（金）13:00～13:55

場 所：機械振興会館 6 階 65 会議室

出席者：22 名（理事 18 名、監事 2 名、事務局 2 名）

（会長）植田昌克 （副会長）菊地義典、辻 勇、田中文彦

（常務理事）井田斉昭、加納孝樹、田口哲也、松原潤治

（理事）新村徳弥、菊地正人、高橋丈助、松波崇宣、萩原寛佳、小原敏治、達俊彦
大石敬一郎、藤島忠康、寶角雅之

（幹事）宮西啓明、鬼頭泰夫

（事務局）宇都木崇、本島浩美

ご挨拶（植田会長）

時の流れは早いもので、今年もはや3月半ば、来月には新しい年度がスタートします。

本日は理事会に続いて、ギヤカレッジの修了式が開催されます。修了式にふさわしい穏やかな温かい日となりました。コロナ感染が終息し、対面による講義で、1 年が無事に終了できますこと何よりの喜びであると同時に、新年度におきましても当歯車工業会のすべての事業活動が会員の皆様にご満足頂ける充実した内容となるよう取り組む所存でございます。

それでは、これより理事会、皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

議 事

定款第 37 条に則り理事会決議を行った。同様に定款第 39 条に基づき、植田会長、宮西監事、鬼頭監事を議事録署名人に選任した。

議 題

1. 審議・承認事項

1) 2024 年度事業計画・収支予算書の件

2. 報告事項

- 1) 2023 年度各委員会実績の件
- 2) 2024 年度の事業スケジュールの件
- 3) 2024 年度事務局体制について
- 4) 景況報告

議 題 / 決定・検討事項

1. 審議・承認事項

1) 2024 年度事業計画・収支予算書の件

資料 No. 1、2

2024 年度事業計画・収支予算書について、次期会長候補の菊地副会長、各委員長より説明を行った。

植田会長の運営を継承しつつ、ブラッシュアップをしていく。また、事務局の運営体制を

見直し専務理事体制にしていく。

※2024年度事業計画・収支予算書は、賛成多数により承認された。

2. 報告事項

1) 2023年度各委員会実績の件

資料 No. 3

2023年度各委員会実績について、各委員会の委員長より説明を行った。

資料 No. 3 とは別に標準化委員会の辻委員長より JKA 補助事業の報告資料として『ISO 国際会議報告書』を配布し説明を行った。

2) 2024年度の事業スケジュールの件

資料 No. 4

2024年度の事業スケジュールについて、各委員会と事務局より説明を行った。

11月の若手経営者研究会は JIMTOF の日程と重複している関係で中止、7月と1月の2回を予定。6月の経営研修会は、ハーモニック・ドライブ・システムズ様を予定している。

3) 2024年度事務局体制について

植田会長より 2024年度事務局体制について説明を行った。

宇都木崇さんを会長付部長として採用、3月1日より勤務していただいている。

今後は4月の理事会で理事として審議・承認後、5月の通常総会で専務理事として就任の予定。

また、緑川勇さんを採用、4月1日から勤務していただきたく予定。

2名とも歯車の専門的な分野に精通しているので任せていける。

4) 景況報告

数社より事業の景況について報告をいただいた。

・昨年まで受注が多く対応出来ない状態があったが、客先に丁寧な対応を心掛けた。

今年は国内が売上6%増になる予定、価格転嫁が上手くいった感がある。一方海外は価格転嫁に関係なく厳しい状況。

来期は2024年問題、運送費、労務費の問題があり、厳しいと予想している。

・工作機械の受注見込は、今期やや微増の予想。

内需に対し外需が上回る、内需が落ち込んでいく。外需はアメリカ、アジア圏、特に中国は懸念すべきところ。コロナ禍に売上を支えていた中国では新能源汽车（しんのうげんきしゃ）EV に使用する小モジュール（車のシートを前後する部品に使用）の受注が何度となくあった。今回中国に行って驚いたのは、全世界の電動シート生産するために纏めて様々なメーカーの機械の受注、生産している中国の真骨頂を見た。

・年度末になり駆け込み受注が増えてきた。

中国向けや北米向けは低調で大物の動きが鈍い感がある。一方、軍需向けの引き合いが出てきたので力を入れていきたい。

客先に賃上げの交渉をしている。原材料費について値上げに応じてくれているが、労務費・人件費については厳しい状況が続いている。税制を活用していきたい。

・今期予想通期は2%程度の利益だが、売上総利益が落ちている。

原材料と運賃については都度都度見ていく必要があると感じた。社内の賃上げは少人数で行っている。“不可抗力”我々だけでは変えられないもの。
客先から中国の価格提示を見る機会があった。安価であり、一旦中国の企業に受注するとのこと。弊社は品質・納期を遵守し、社員の意思を尊重している。
来期は原点に戻って本当の製造業に。5か年で計画していく。

資 料

- 【資料 No. 1】 2024 年事業計画書
- 【資料 No. 2】 2024 年収支予算書
- 【資料 No. 3】 活動報告並びに今後の予定
- 【資料 No. 4】 2024 年度年間スケジュール（案）
- 『ISO 国際会議報告書』

以上

2024 年 3 月 15 日

一般社団法人 日本歯車工業会

会長 植田 昌克

監事 宮西 啓明

監事 鬼頭 泰夫

